

経過	入院日	2～3日目	4～10日目	11日目～退院日
月/日	(/)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)
達成目標	1. 不安なく治療を開始できる 2. 必要な栄養を摂取できる 3. 咳や痰による息苦しさを軽減できる	4. 入院時に比べ、咳や痰が減る 5. 息苦しさがなく、リハビリができる 6. 熱が下がり、食事ができる		7. 咳や痰がなくなる 8. むせ込みなく食事ができる 9. 退院が決まる
治療 処置	●血圧・脈拍・体温を適宜、測ります ●症状に応じて心電図モニターを装着 します ●状態に応じて酸素吸入、人工呼吸器が 必要になることがあります	●血圧・脈拍・体温を適宜、測ります ●発熱・息苦しさなど体調に異常がないか 看護師が確認します		
点滴	●食事状況医応じて点滴を行います ●抗生剤の点滴を行います	点滴スケジュールは、個人毎に変わります		
内服薬	●入院後持参薬は一度回収して確認させ て頂きます 主治医の指示で新たに内服を処方 します			●内服の抗菌薬に切り替えになります
検査	●胸部レントゲン、血液検査、尿検査、 喀痰検査があります	●血液検査、胸部レントゲンがあります		●状態に応じて血液検査、胸部レントゲ ンがあります
食事	●医師の指示があるまで食事は食べられ ません ●飲水は（ 可 ・ 不可 ）です	●状態に応じて飲水テストを行います ●飲水テストでむせこみがなければ、嚥下食から食事を開始します ●嚥下機能の状態に応じた食事を提供します		
活動	●熱があるときは安静にしてください ●状態に応じて安静度は変わることが あります	●酸素を使用している場合は車椅子・ 歩行器歩行となります ●状態に応じて安静度は変わることが あります	●全身状態に応じて車椅子移乗などのリ ハビリを行います	●全身状態に応じて歩行器歩行などの リハビリを行います ●熱がなく息苦しさがなければ制限はあ りません
清潔	●熱がなければシャワー浴ができます ●熱がある場合は、看護師が身体を拭いたり、洗髪をします			
説明	●入院について説明します ●適宜、病状説明があります ●状態に応じて、退院先についての調整 を開始します			●退院に向けての生活指導を行います ●次回、外来受診日についてお知らせ します
備考				●会計は10時前後に医事課担当者が請求 書をお部屋にお持ちします。1 階の診 療自動精算機または会計窓口でお支払 いください

入院期間については現時点で予想されるものです。

担当看護師 :

患者・家族 :